

取扱説明書

マイクロエアブラシ 品番: MB-05

このたびはUSB充電式塗装機器「マイクロエアブラシ 品番: E-MB-05」(以下本製品)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

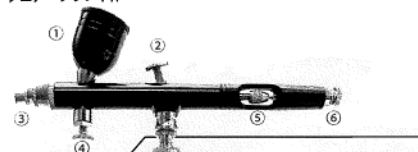
ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき、とくに「安全上の注意/使用上の注意」の内容をご理解のうえ、安全に正しい使用方法でお使いください。

▶はじめに

本取扱説明書を読み終わった後も大切に保管してください。ご使用になる前に下記セット内容が揃っているかご確認ください。万一、不足の場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

▶セット内容/部位名称

▶エアブラシ本体



▶コンプレッサー & バッテリーユニット



⚠ 警告 分解禁止
本製品のコンプレッサーとバッテリーは一体型のため分解しないでください。

▶エアブラシ本体

- ① 塗料カップ (アルミ製/5cc)
- ② トリガー
- ③ ニードルキャップ
- ④ エアコントロールバルブ
- ⑤ ニードルロックナット
- ⑥ ニードルストッパー

▶コンプレッサー & バッテリーユニット

- ⑦ 電源ON/OFFスイッチ
- ⑧ エアインテーク
- ⑨ 充電用ケーブルジャック

▶充電用micro USB ケーブル

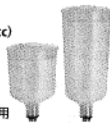
品番: MB-USB
※昇圧器搭載

入力: 5V、出力: 8.4V



▶塗料カップ

(PP製/20、40cc)



【注意】追加購入用のPPカップは20ccのみ5個単位でのセット販売となります。
品番: 20cc×5個→MB-CUP

▶スポイト

▶取扱説明書

※デザインや仕様について、改良のため予告なく変更することがございます。本取扱説明書の写真と製品が若干異なる場合があります。ご了承ください。

▶本製品について

- ・コンプレッサーとバッテリーをエアブラシと一体化することで、携帯性に優れた吹付け塗装機器です。
- ・Φ5mmのノズル口径を採用。優れた微粒化によるボシ易さをはじめ、自動車用補修塗料に使用されるメタリック粒子やパールなどの塗装にも対応。
- ・ダブルアクション式トリガーシステムにより、エアフローも可能。
- ・USB充電式のリチウムイオンバッテリーを搭載。必要な時に充電できるので、すぐに使えます。

▶仕様

供給方式	重力式
噴霧パターン	丸吹き
噴霧ノズル口径	Φ0.5mm
容器(カップ)容量	①5cc (アルミ製) ②20cc (PP製) ③40cc (PP製)
塗装吹付空気圧※1	0.29MPa
バッテリー容量	5.55Wh 750mAh
保管温度	5～30℃±5℃を推奨
出力電圧	8.4V (最大時)
入力電圧	DC8.4V / 150mA
充電回数	約 500 回
充電時間	約 1.5 時間 (※満充電で USB ランプの色が赤→緑色に変化)
最大吐出量	0.15Mpa
使用電池	リチウムイオン
質量	298g (塗料含まない)
連続使用可能時間	約 30 分
寸法	幅 148×高さ 160×奥行 47mm (カップ含まない)

※1 満充電時の能力です。バッテリー残量により低下することがあります。また、使用環境などにより異なる場合があります。

▶安全上の注意/使用上の注意

ご使用上の注意事項は「注意」「警告」に区分しています。各マークは下記の意味を表します。

⚠ 警告 警告内容を読んだ場合や誤った取り扱いをした際に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容の注意。

⚠ 注意 警告内容を読んだ場合や誤った取り扱いをした際に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容の注意。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況により大きな事故に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものであります。

国や自治体の消防、電気、安全関連の法律、規則、また各企業や事業所での規則、規定として守るべき事項に従い商品をご使用ください。

⚠ 警告

【作業環境について】

- ・使用される場所は整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいな状態を保ってください。
- ・散らかった暗い場所での作業は、事故の原因となります。
- ・使用中は第三者や子供を作業場に近づけないでください。注意散漫となり操作に集中できなくなる恐れがあります。
- 【火災や爆発に関する安全事項】
- ・色材の吹き付け塗装をする際は火気厳禁です。
- ・色材(ラッカー、ウレタンなどの有機溶剤系塗料)は引火性があり、火災の危険性があります。
- ・タバコ、ライターなどの点火物、灯油、ガソリン、暖房機器、電気機器など、引火の恐れがあるものは塗装作業場所から離れた所で使用ください。
- ・ハロゲン化炭化水素系の溶剤は使用しないでください。本体のアルミニウム部位との化学反応により発熱し、亀裂や溶解が発生する恐れがあります。

- ・充電式バッテリー & ポンプユニット、充電用 USB ケーブルは本製品専用です。他の目的で使用しないでください。また他社製の充電式バッテリー、充電用 USB ケーブルも使用しないでください。故障や火災の原因となります。
- ・充電時には充電用端子部にほこりや水滴、塩分などを付着させないでください。ショートや火災の危険性があります。
- ・充電式バッテリー & ポンプユニットを火の中に投入しないでください。液漏れ・破裂・爆発の恐れがあります。
- ・本製品を引火性のガスなどが充满した場所（タンク内部や下水道配管内など）で、充電・使用・保管しないでください。
- ・本製品は防塵仕様ではありません。
- ・本製品を火の近くや炎天下の車のダッシュボード、塗装ブースなど高温の場所（60℃以上）で、充電・使用・保管しないでください。バッテリー部の発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ・使用中に異音・異臭・発熱・変形などの異常が生じた場合は、速やかに作業を中止し、電源を OFF にしメーカーまたは販売店に連絡ください。

【電気に関する安全事項】

- ・リチウムイオンバッテリー部の液漏れがあった場合は、直接触れないですぐに本製品の使用を中止してください。また、引火性のものから遠ざけてください。もし、漏れた液が皮膚などに付着した場合はきれいな布で皮膚を十分に洗い流してください。
- ・本体や充電ケーブル類に強い衝撃や無理な力を加えたり、加熱しないでください。
- ・本体のバッテリーおよびエアポンプ部、充電ケーブル類は絶対に分解や改造をしないでください。万一、破損や変形した場合はただちに使用を中止し、ご自身で修理などはいけません。
- ・差込のゆるいコンセントや劣化した AC アダプターでの充電は、感電・ショート・火災の恐れがあり危険です。絶対にやめてください。
- ・本体の充電部に針や針金などを入ると、短絡（ショート）して発煙、発火、感電の恐れがあり大変危険です。絶対にしないでください。
- ・充電式バッテリー & ポンプユニットは絶対に分解しないでください。また防水仕様ですがでずでに付いたり、濡れた手などで触れないでください。感電の恐れがあります。
- ・長時間の充電や、市販 AC アダプターに付属の充電用 USB ケーブルを接続した状態で放置しないでください。発煙、発火、感電などにつながる恐れがあります。

【機器の誤用に関する安全事項】

- ・人体や動物に向けて絶対にスプレーしないでください。目や皮膚への炎症や、人体への危険があります。
- ・エアブラシ部の洗浄や分解、保守点検作業をする前や作業中断時は必ず色材と空気の圧力を逃がしてください。圧力が残っている場合、誤作動や洗浄液飛散につながります。
- ・エアブラシ内の圧力を逃がす方法は、電源を OFF にしエアブラシへの圧縮空気の供給を停止し、トリガーをゆっくりと何度か引くことで圧力が下がります。
- ・ニードル先端部は鋭くかついているため、取り扱い時の刺し傷などの怪我に注意してください。

【人体保護に関する安全事項】

- ・塗装作業は換気のよいところで作業してください。換気不十分の場合、健康障害などににつながる恐れがあります。
- ・作業時は保護メガネやマスク、手袋などの保護具を着用ください。もし目や皮膚に異常を感じた場合は直ちに医師の治療を受けてください。

【その他】

- ・食品用や化学薬品用には使用してはいけません。エアブラシの色材通路内部の腐食などにつながり、事故の発生や異物混入による健康障害の可能性があります。
- ・本製品を清掃時に分解した際は、本取扱説明書の展開図に従って、確実に取り付けてください。確実でないとおそれたり怪我の原因になります。塗装中は塗料吐出口を覗かないでください。塗料が目に入り健康を害する場合があります。
- ・ペースメーカー装着者は使用前に医師の指示に従ってください。

▶リチウムイオンバッテリーについて

▶ 充電時の注意

- ・充電は周辺温度が約 5～35℃の範囲内で行ってください。
- ・必ず付属の microUSB 充電ケーブルを使用し、正しく本体に接続し充電してください。

- ・充電時間および点灯時間はあくまで目安であり、本体（充電電池）の使用環境により異なります。また 1.5 時間を超過しても充電が完了しない場合は、バッテリー寿命または故障の可能性がありえます。使用中止してください。
- ・電源コンセントから充電する場合には、市販の USB 対応 AC アダプター（別売）などを使用してください。AC アダプターは 5V / 1.0A / 以上の出力ができるものが使用可能です。

▶ 使用時の注意

- ・万一、製品に異常を感じた際は直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店まで連絡してください。
- ・高温多湿状態での充電・使用・保管を行うと充電電池の性能が著しく劣化します。

▶ 保管時の注意

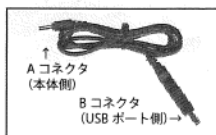
- ・満充電状態、または電池残量の極端に少ない状態での保管は避けてください。電池性能および寿命が低下する原因になります。
- ・長時間充電しない状態で放置していると、電池の寿命が短くなりますので、3 ヶ月に 1 度は満充電してください。本製品の使用時間が極端に短くなりましたら内蔵リチウムイオン電池の使用期限が近づいています。新品の買い替えをご検討ください。
- ・本製品のリチウムイオン充電電池の放電サイクルは約 500 回です。
- ▶ はじめてお使いになる場合、長期間使用しなかった場合
- ・充電電池は長期間使用しなかった場合、自己放電により容量が低下します。ご使用前に充電してください。

▲ 注意

- ・バッテリーの充電中、または使用中に触れなくなるほど熱くなった場合は、すぐに使用を中止してください。火災・怪我の原因になります。
- ・塗装後は直ぐにエアブラシ部を清掃ください。内部で色材が固まり使用できなくなります。
- ・充電しなからの保管は絶対におやめください。
- ・保管時はバッテリーに負荷がかからない状態にしてください。
- ・電子レンジなどの加熱調理器や洗濯乾燥機などに入れないでください。発熱・発火の原因となります。
- ・本製品はリチウムイオンバッテリーとエアポンプが一体化しています。バッテリーの劣化などで交換の場合はコンプレッサー & バッテリーユニットごとの交換となります。

▶充電について

- ① 本製品の充電ジャックに付属の充電用 microUSB ケーブルの A コネクタを差し込みます。
- ② 充電用 microUSB ケーブルの B コネクタを、電源を供給可能な USB ポートに接続してください。充電が自動的に開始されます。



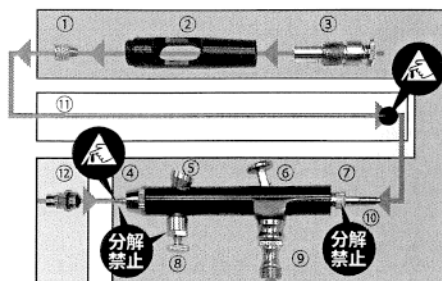
充電用 microUSB ケーブルには充電状態確認ランプがついています。ランプ色で充電状態がわかります。

赤 = 充電中 緑 = 充電完了

▶ニードルについて

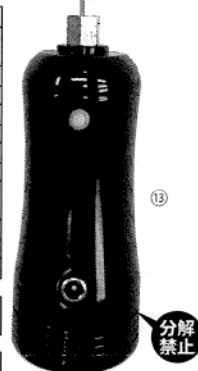
- ・ニードル脱着時は、必ずニードルストッパー、ニードルカバーをそれぞれ取り外した状態で行ってください。怪米に注意ください。
- ・ニードルを外す際は、必ずニードルロックナットを緩めてください。
- ・ニードルは精密部品です。乱雑な扱いや滑落などの衝撃で簡単に変形します。変形したニードルは修正不可のため、新品の純正ニードルをお買い求めいただき、交換してください。
- ・ニードルは突っただ方を前にしてエアブラシ本体にゆっくりと差し込んでください。次にニードルロックナットを時計回りにゆっくりと一定のトルクで締め込みます。ニードルロックナットが止まった時点で締め込みをやめ、トリガーを引きます。トリガーの動きに運動してノズルの先端から飛び出したニードル針先が前後に可動することを確認したら、ニードルが取り付きました。（※ニードルがトリガーの動きに合わせて前後に可動しない場合は、ニードル取り外しで清掃し、再度本体に組付けてニードルロックナットを締めなおしてください。）

▶部品構成について



名称
【エアブラシ本体】 品番：MB-BRU
⑪ ニードルロックナット
⑫ ニードルキャップ
④ ニードルストッパー
⑤ ノズル
⑥ 塗料カップ接続口
⑦ トリガー
⑧ ニードルスプリング ストッパー
⑨ エアコントロールバルブ
⑩ エアバルブ
⑬ スプリングケース

⑪【ニードル】 品番：MB-N1
⑫【ニードルキャップ】 品番：MB-N2
⑬【コンプレッサー & バッテ リーユニット】 品番：MB-GC



⚠ 注意

- 本製品は構造上、部品単体による交換が難しい商品です。特に「エアブラシ本体」、「コンプレッサー & バッテリーユニット」は修理を行う場合、アクセサリ交換となり高額修理となります。修理状況によっては新たにお買い求めいただくことをご推奨する場合があります。
- 「エアブラシ本体」は分解しないでください。分解すると元の状態に戻らなくなり、塗装作業に悪影響を与えます。
- ニードルはとても精密な部品です。僅かな衝撃でも歪みなどが生じる可能性があります。調整や清掃、落下などで変形したニードルは保証対象外です。ご注意ください。

▶使用方法について

▶接続方法

- 「エアブラシ本体」「コンプレッサー & バッテリーユニット」をしっかりと接続します。
- エアブラシ本体の塗料カップ接続口に使用する塗料カップを取り付けます。

⚠ 注意

- エアブラシの塗料通路内部に防錆油が塗布されています。はしきなどの塗着不良の原因となるため、初めてご使用になる際は内部を洗浄シンナーで清掃してください。（※P4「色替え時と清掃について、参照」）
- 本製品は付属のコンプレッサー & バッテリーユニットで生成した圧縮空気のみを使用してください。他の圧縮空気を使用すると破損の恐れがあります。

▶吹付け前準備と塗装手順

- エアブラシ本体のニードルキャップを外し、ニードルの針先が曲がっていないか確認します。曲がっている場合はニードルを新品に交換してください。
- トリガーを下に押し込み、そのまま手前に引いた時点でノズル先端から突出しているニードル針先がノズル内に後退するか、またトリガーを戻した際にニードル針先が元の位置に戻るかをそれぞれ確認します。
※ニードル針先がトリガー操作と連動しない場合は、4Pのトラブルシューティングをご確認ください。

【エア圧調整】

- エアブラシのエアコントロールバルブが全開になっていることを確認します。
- エアコントロールバルブは時計回り、1 回転回します。好みのエア圧に調整してください。

【塗料噴出量調整】

- エアブラシ本体のニードルストッパーを反時計回りに回し、フリー状態（ニードルカバーから外れない程度の位置）で止めます。
- トリガーを下に押し込んだ状態から、手前に引いた状態を維持しつつ、ニードルストッパーをゆっくり時計回りに締め込み、ニードルロックナットに軽く触れる位置で止めます。
※この状態でトリガーの引きしるは最大となります。塗装テスト時にニードルストッパーを時計回りに締め込み、必要な塗料噴出量に調整してください。

- 塗装面積に応じた塗料カップを選び、塗料カップ接続口に取り付けます。
- 塗装を塗料カップに注ぎ、キャップを蓋をします。塗料が漏れないように量を確認してください。
- 電源を ON にします。
- トリガーを下に押すと空気が出ます。そのままトリガーを手前に引くと塗料が噴出します。

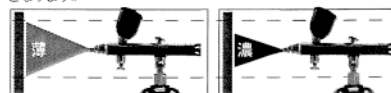
⚠ 注意

- 塗料はろ紙で十分ろ過してから使用してください。ノズルが詰まる原因となります。
- 塗料の中には、リターター（白化止め剤）を添加しないと、吹き付け面に白化（塗膜表面が白くサケツツヤがなくなる塗装トラブル）が生じる場合があります。
- ニードルストッパーは、ニードルの引きしるを調整し塗料の噴出量を減速する重要な部品です。テリケートな部品のため、無理に押し込んだり、引き抜いたりしないでください。また、トリガー調整後に無理な力でトリガーを引いてしまうとニードルストッパーが破損する恐れもございます。取扱にご注意ください。
- ニードルカバーは本体のカバーであり調整部品ではありません。締めすぎると破損します。
- ニードルスプリングストッパーはトリガーの引き具合を調整できず、締めることでトリガーの引きが重くなります。
- 搭載バッテリーが満充電状態であることを確認してから塗装作業を行ってください。

▶吹付け時のファンポイント

▶エアブラシと塗装対象物との距離

- 距離が離れるほど、塗料は薄く塗着しますが、離れすぎるとザラザラな塗面となります。
- 距離が近いと濃くなりますが、近すぎると液だれなどのトラブルの原因となります。



▶空気圧と塗料噴出量について

- 空気圧調整＝エアコントロールバルブ
[時計回り] → 閉＝エア量：少、[反時計回り] → 開＝エア量：多
- 塗料噴出量調整＝ニードルストッパー
[時計回り] → 閉＝吐出量：少、[反時計回り] → 開＝吐出量：多と調整します。

▶色替え時と清掃について

- ・エアブラシは色替え時でも必ず本体内部の塗料通路を清掃してください。塗装後すぐに洗浄作業をしないと、塗装時のパターン形状や霧化状態に不具合が生じる原因となります。
- ・エアブラシ内で固着した場合は修理不可となります。
- ・本製品全体を洗浄用シンナーなどに浸さないでください。電気部品やリングなどのゴム部品の破損原因となります。
- ・安全にメンテナンス作業を行うため、必ずエアブラシ内部の圧力を完全に逃がしてください。圧縮エアーが残っていると、誤作動や洗浄液の飛散などのトラブルが生じます。
- ・ニードルは先端部がとがっているため、怪我のないよう注意するとともに、欠けや曲がりやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- ・ノズルは分解不可部品のため、分解しないでください。
- ・エアブラシ洗浄の際は塗料や洗浄用シンナーの飛散に注意下さい。
- ・清掃作業の際はゴム手袋などで手を保護してください。

▶トラブルシューティング

【症 状】	【原 因】	【対 策】
▶塗料が細かきミストになりにくく大粒の状態	① 塗料の濃度が濃すぎる。粘度が高すぎる ② ニードルキャップ、ニードルの汚れ	① 適性な粘度を意識して塗料を薄めてください ※ メタリック塗料は通常のソリッドカラーよりも少し薄めにしてください ② ニードルキャップ、ニードルの清掃
▶塗料が出ない・ミストが荒くなる	① エアー圧が低すぎる。部品の組み立てミス ② ノズルかニードルの汚れ、歪み	① エアーコントロールバルブを全開から1回転開く ② ノズル、ニードル部の清掃、歪みの場合は新品と交換する
▶エアーの吹きはじめに塗料が飛び散る(ノズル周りに塗料が溜まる)	① ニードルがしっかりと奥まで差し込まれていない ② ゴミが詰まっている。ノズルキャップの内側とノズルが汚れている	① しっかりとニードルがノズルと密着するまで押し込む ※押し込む際に力を入れすぎるとニードルやノズルを傷めてしまうこともあるので要注意 ② ノズルとニードルの清掃
▶カップ内塗料から空気の泡が出る	① カップのネジが緩んでいる。締込が甘い ② エアーコントロールバルブを分解してしまった	① カップをしっかりと締める ② エアブラシ本体の交換
▶塗料がスムーズに出ない。ミストが細かい。脈を打つように強くなり弱くなる。	ノズルかニードルが歪んでしまっている	ニードル・ニードル交換、ノズル・エアブラシ本体交換※目視で確認できない場合有り ※目視だと確認できない場合有り
▶ミストが斜めに出る。パターン形状が均等でない	① ノズルかニードルが歪んでしまっている ② ニードルがしっかりと奥まで差し込まれていない	① ニードル・ニードル交換、ノズル・エアブラシ本体交換※目視で確認できない場合有り ② しっかりとニードルがノズルと密着するまで押し込む ※押し込む際に力を入れすぎるとニードルやノズルを傷めてしまうこともあるので要注意

▶修理サービスについて

- ▶修理をご依頼される前に、必ず下記内容をご確認ください。
- ▶本商品は、構造上、部品単位による交換が難しい商品です。このため、修理を行う場合、アッセンブリ交換となり、高額修理になる場合があります。修理品の状況によっては、新しい商品をお買い求めいただくことをご推奨する場合がございます。業務用商品とは全く異なることをご了承ください。
- ▶修理はお買い上げの販売店にご相談ください。この時にお買い上げの商品の形式名およびお買い上げの時期をお知らせください。
- ▶修理品をお渡しの際は、本書も合わせてご持参ください。販売店、販売時期の確認を行います。
- ▶保証期間内でも、商品に不具合な場合は、有償にて対応させていただきます。
- ▶保証期間を経過した修理は、機能が維持できる場合、お客様の要望により有償修理させていただきます。
- ▶詳しくはお買い上げの販売店、または当社にご相談ください。

▶保証について

- ▶「エアブラシ本体」「コンプレッサー & バッテリーユニット」「充電用USB ケーブル」は保証6ヶ月となります。「ニードル」「ニードルキャップ」、各塗料カップなどの消耗品は保証対象外です。
- ▶万一、故障の場合は、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。
- ▶無償修理は、当社にて現品の確認し、保証期間中、且つ商品の不良であれば対応いたします。※送料・諸経費はお客様負担となります。
- ▶下記の場合は、保証期間中でも、お客様の使用回数が少なくてもお客様ののご負担（有償修理、有償点検）となります。
- ▶取扱説明書の注意事項を守らなかったことによる故障および損傷
- ▶お客様の認識不足、勘違い、取扱上の不注意や事故等による故障および損傷
- ▶お客様の使用環境や設置場所による故障および損傷
- ▶指定外の動力源（電圧、周波数、燃料、気体など）の使用による故障および損傷

エアブラシの清掃場所は、①塗料カップ、②エアブラシ本体の塗料経路、③ノズル（ノズルキャップ）、④ニードルの4カ所です。

① 塗料カップの清掃

- ・塗料カップのキャップを外し、残った塗料を指で洗浄用シンナーを注ぎ綿棒などでカップとキャップの内側を清掃します。
- ・塗料カップを取り外し、カップ接続口も清掃します。

② エアブラシ本体の塗料経路の清掃

- ・塗料カップを本体に取付、洗浄用シンナーをカップに注ぎます。
- ・本体の電源を ON にし、ニードルキャップを指で塞いだ状態でトリガーを手に引くと、圧縮空気がノズル内部を逆流し、うがいのように塗料・経路に固着した汚れを洗い流すことができます。

③ ノズル（ノズルキャップ）の清掃

- ・塗料カップを本体に取付、洗浄用シンナーをカップに注ぎます。
- ・人や炎、可燃物のないところに向けて3～5回吹付け、塗装経路の汚れを排出します。

④ ニードル清掃

取り外したニードルをシンナーを溜らせたウエスで拭き取ります。

- ・天災、地震（火災、地震、水害、被害、落雷、公害など）による故障および消耗や経年劣化による故障
- ・純正部品以外の部品が使用されている場合
- ・当社指定の修理店以外による修理がされている場合
- ・お客様により、商品の改造・分解がなされている場合
- ・保証手続きが不備の場合（例：保証書の必要記載事項に記載がない場合）
- ・本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is only valid in Japan.
- ・商品の不具合による生産補償、営業補償等の二次的損失の補償は一切いたしません。
- ・販売店が発行する証明書（販売証明書・レシートなど指定のもの）を本保証書と共に大切に保管し、修理の際は必ずご提示ください。
- ・ご提示がない場合は保証できない場合があります。

▶保証書

型式	MB-05
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	ご購入から6ヶ月
お客様記入欄	お名前
	ご住所
	電話番号
販売店記入欄	住所・店名
	電話番号